#### 2025/11/25 内閣府 就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム



# 家族会の現状

KHJ全国ひきこもり家族会連合会大阪虹の会日花 睦子\*ひばなちかこ



# KHJ (Kazoku Hikikomori Japan)

# NPO法人 KHJ全国ひきこもり家族会連合会

1999年設立 全国ネットワークの家族会

「ひきこもり」は、自己責任・家族責任

根強い社会的偏見将来への展望がない生きる手立てがない

本人も、家族も、

困っていても助けを求められず孤立



一人ひとりが、自分らしく、ありのままに生きられる社会、 ひきこもりに限らず、**誰もが**、 生きたいと思える、生きることを諦めないでいい社会、地域を =「ひきこもりは、社会全体の問題であり、地域全体の課題。

特定非営利活動法人 KHJ全国ひきこもり家族会連合会/大阪虹の会

#### 家族会に出会うまで

わたしのせいだ、母親失格だと、自分を責めた

虹の会を訪れたお母さん

誰が言うんじゃないんです。 むしろ誰も言わないんです。 だけど聞こえるんです。 お前の育て方が悪かったんだって。

- ・子育てと仕事の両立に悩んだ過去
  - ・つき刺さる身近な人の言葉
    - ・世間の空気

問い詰め、罵声を 浴びせ続けた半年間



**諦め**と放置の 12年間



ひきこもり

募る罪悪感



罪悪?

特定非営利活動法人 KHJ全国ひきこもり家族会連合会/大阪虹の会

#### 家族会での学び・のこる不安は・・・・

親は、親自身の人生を元気に生きればいいんだ・・・と気づきはしても、

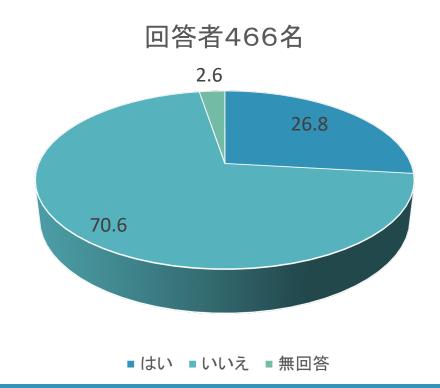
親がいなくなったら、子どもが生きたいように生きられる?

=暮らしがなりたつか?

子どもは、助けてと言えるのだろうか? 社会は、息子を助けてくれるのだろうか?

#### KHJ実態調査から…何かあったときの話を本人としていますか?

- 「それほど具体的な話はしていないが、親に何かあったらシェアハウス かグループホームかなと話をした事はある。
- ・この状態で行くと大変だという事は本人もどうにかしなければと思っているが詳しく具体的に話は出来ていない。
- 親なき後のことが不安で姉はいるが迷惑をかけたくないと訴えている。そのためにも社会とのつながりがほしいが、いま一歩出れない状態です。
- ・今は本人に話しても不安を煽るだけだと思うので話していません。
- ・本人は両親がいなくなった場合どうやって生きていけばいいのかという事が一番不安に思っているので、福祉や医療、社会とのつながりを持っている事が大事である事を伝えている。



## 家族会での学び②・本人たちの声1

#### 【理解してほしい】

- ・ラジオでお話しされていることに共感することも多かったです。
- ・世間と当事者の思い、(<mark>甘えで片付けるのでは無く、社会での肩身の</mark> **狭さ、生きにくさ等**)ズレを、少しでも発信していただきたいです。
- ・残念ですが、今でも感覚のズレが大きいです。もう少し本当の現実を 理解していただきたいです。
- なぜ、ひきこもりの状況になったのか、きっかけになったか、は省かれて、自己責任、甘えで片付けられます。
- 個々に色々な事情がある事を理解してほしいです。

# 日程:5月3日15~17時 5月4日15~17時 5月4日15~17時 対象となる人 ひきこもりにまつわる生きづらさを抱える人 当事者の方、家族の方が参加されます。 参加について 参加形態は自由(聞くだけでもOK) 入退室も自由になります。 ご連絡先:takai@osaka-ue.ac.jp :「ゆっくり」TwitterアカウントのDM、mail より

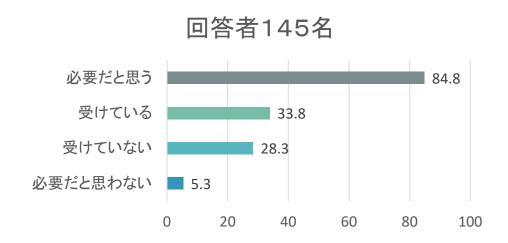
#### 【不安や孤独感】

- ・親の死後、あいかわらずしんどいです。<mark>不安と孤独</mark>で動悸がする事があります。
- ・最近<mark>焦燥感とイライラ感</mark>が強くて悩んでいます。その割にやる気が出なくて自分にもめちゃくちゃイライラ 
  ◆ 私も孤独感でおかしくなりそうになる事も多いです。
- このままこの先を生きていくとしたら地獄ですね。老人になったらどうなるのか不安で仕方ないです。
- ・孤独感は辛いですよね、特に身近に親身になってサポートしてくれる方が居ないと。 オンラインですが、<mark>同じ思いや、つらさを話せる場がある事</mark>は、父を亡くした当時を思うと、その時にこの様な場が あればと感じました。
- ・<mark>話せる場があるだけでも、全然違う</mark>と思います。

#### 家族会での学び③・本人たちの声2

#### KHJ実態調査から…支援機関のサポートが必要であると思いますか。サポートを受けていますか。

- 本人がサポートを<mark>必要としている場合のみ</mark>必要だと思います。本人がサポートを望まなければ強要してはいけないと思います。本人が決めることだと思います。
- ・<mark>ひきこもり状態を好ましくないものとして</mark>、そこから抜け出しましょうという支援は、私たちには一切不要です。ひきこもり状態にあっても、少しだけ日々の生活の豊かさを色付けしてゆくという方向性なら、内容次第。・・・利用にあたって家族の同意が必要という所があり、たいへん驚きました。



#### KHJ実態調査から…医療機関の治療が必要であると思いますか。治療を受けていますか。

- ・治療の必要性は<mark>本人の意思を尊重するべき</mark>だと思います。本人不在のまま話を進めてしまうと、本人が受けるダ メージが大きく危険です。
- ・ひきこもりの背景やそこに至った経過の中で心理的外傷や精神疾患があるのであれば治療も必要かと考える。 しかしこれも医師の中には「根性なし」とか「甘え」と捉える者も多いと、これまでの通院歴の中で感じた。



## ハンドブック

# ひきこもり支援ハンドブック

# ~寄り添うための羅針盤~

※2025年・1月末自治体に周知

#### 【主な視点】

- (1)個人モデルから社会モデルへ
  - ・本人をなんとかする、変えよう、治そうとする支援ではない。

#### (2)「自律」

- ・主体的な意思を尊重する。
- (3) 期間は問わない
- (4)事例から考える
  - 特徴をあげながら、30事例

# 家族は

- ①本人や家族の意思は、どこまで吸い上げられるか
- ②支援拒否に息長く関わることができるか
- ③生きるために生じる経済的な問題にどう対応するのか。
- ④「自律」して主体的に
  - →制度に人を寄せていくのか、 人に制度を寄せていくのか
- ⑤主体的に「生きる」には、現行制度に依拠するしかなく、あまりにも選択肢が少ない。
- ⑥「生きたい」と思える地域をつくること

#### 厚労省発表では

## 厚生労働省 「自治体における ひきこもり支援の 取組状況」

- ・構成団体は?
- ・家族の悩み
- ・本人たちの不安



家族や本人たち の声を届けたい

#### 市町村プラットフォームの設置状況 (令和5年度)

令和5年度末時点で1,319市区町村(75.8%)が設置済

※ 調査時点 令和6年3月末 調査対象 1.741市区町村

#### (1) 市町村プラットフォームの設置状況

	市・区	町・村	合計				
設置している 自治体	645 / 815 (79.1%)	674 / 926 (72.8%)	1,319 / 1,741 (75.8%)				

- ・ 令和5年3月時点では1.205自治体(69.2%)。令和6年度中に設置を予定している自治体は80自治体。
- (2) 既設置の市町村プラットフォームの所管課 (n=1,250)
  - 福祉関係部局が所管課となっている場合が64.1%で最も多い。
- ※ 複数回答(「複数部局」以外)
- ※ 一部所管課の記載がなかった調査票がある。

7	自治体数	所管課の例
福祉関係部局		福祉課、保護課、社会福祉課、地域福祉課、 共生社会推進課、福祉事務所 等
障害福祉担当課	436	障がい福祉課、高齢障がい福祉課 等
保健関係部局	199 (15.9%)	健康推進課、保健福祉課、住民課 等

3	自治体数	所管課の例
子ども関係部局	63 (5,0%)	子ども家庭支援課、子ども若者相談センター 等
教育関係部局	15 (1.2%)	学校教育課、生涯学習課 等
経済関係部局	11 (0.9%)	商工振興課、企業活動支援課 等
複数部局		福祉総務課+障害福祉課、 町民生活課+保健介護課+企画振興課 等

#### (3) 既設置の市町村プラットフォームの構成団体

	構成団体														*	複数回答						
	ひきこ もり地 域支援 C	自立相 談支援 機関	就労準 備支援 機関	精神保 健福祉 C	保健 所・保 健福祉 C	基幹相 談支援 C等	発達障 害者支 援C	地域包 括支援 C	ハロー ワーク	サポステ	社会福 祉協議 会	民生・ 児童委 員	社福、 NPO法 人	当事者 会、家 族会	医療機 劉	学校、 教育機 関	警察署	弁護士 会	保護司会	企業等	商工会議所等	その他
市・区	138	482	283	93	373	323	69	342	269	212	506	235	259	108	147	264	82	39	34	18	33	239
(n=645)	(21.4%)	(74.7%)	(43.9%)	(14.4%)	(57.8%)	(50.1%)	(10.7%)	(53.0%)	(41.7%)	(32.9%)	(78.4%)	(36.4%)	(40.2%)	(16.7%)	22.8%)	(40.9%)	(12.7%)	(6.0%)	(5.3%)	(2.8%)	(5.1%)	(37.1%)
町・村	70	217	99	49	305	222	40	391	128	91	485	325	172	35	165	263	79	15	15	27	24	167
(n=674)	(10.4%)	(32.2%)	(14.7%)	(7.3%)	(45.3%)	(32.9%)	(5.9%)	(58.0%)	(19.0%)	(13.5%)	(72.0%)	(48.2%)	(25.5%)	(5.2%)	24.5%)	(39.0%)	(11.7%)	(2.2%)	(2.2%)	(4.0%)	(3.6%)	(24.8%)

※ その他の回答:法テラス、児童相談所、児童発達支援センター、障害者相談支援事業所、自治会、消費生活センター、病院 等